

令和3年12月16日
総合政策局公共事業企画調整課
水管理・国土保全局河川計画課
水管理・国土保全局治水課

河川機械設備革新的技術実証事業に関する公募を開始 ～マスプロダクツ型排水ポンプ設備現場実証～

河川機械設備革新的技術実証事業は、マスプロダクツ型排水ポンプ設備の社会実装に向け、市区町村の協力を得ながら、出水時に稼働させ、耐久性、操作性、現場適用性、維持管理性などの検証を目的に行うものであり、現場実証に協力可能な市区町村の公募を行います。

近年、日本各地で大規模な内水氾濫が頻発しており、迅速な内水被害対策が求められているとともに、今後老朽化した排水機場の急増に伴い、一斉に更新が必要となる状況です。そのため、国土交通省では、自動車業界とポンプ業界の異業種連携により、量産品の車両用エンジン等を採用することで、経済性・操作性・維持管理性に優れた、「マスプロダクツ型排水ポンプ設備」の開発を進めており、今般、現場実証に協力可能な市区町村の公募を行います。

○公募概要

1. 応募主体 市区町村
2. 公募内容 応募主体は、国土交通省が管理する河川において現場実証が可能な候補箇所（ポンプ設備設置候補箇所）の提案を行うものとする。
※ポンプ設備の操作は応募主体が行うことを予定している。
3. 実証期間 おおむね2～3年を予定。
※現場実証の状況によっては延長する可能性もある。
4. 公募期間 令和3年12月16日（木）～令和4年1月21日（金）15時
5. 応募要領 応募手続き等の詳細については、別添「河川機械設備革新的技術実証事業に関する公募手続き 応募要領」を参照。

【問い合わせ先】総合政策局 公共事業企画調整課
企画専門官 菊田（内線：24912）
計画係長 鶴岡（内線：24934）
代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8285 FAX：03(5253)1556